



全日本空手道連盟剛柔会

第42回関東地区空手道選手権大会 大会実施要項

日 時 令和元年11月4日(月曜日)振替休日
午前9時選手・役員集合 9時30分開会

No1

会 場 千葉県大網白里アリーナ
〒299-3265 千葉県大網白里市上貝塚160番地
TEL 0475-72-5708 (FAX) 0475-72-0436

主 催 全日本空手道連盟剛柔会関東地区本部

主 管 全日本空手道連盟剛柔会千葉支部

協 賛 株式会社 守礼堂
株式会社 チャンプ

【実施内容】

1. 組手競技

(1) 団体組手競技について

- * 1チーム3人制(先鋒・中堅・大将)とし、各団体2チーム以内とする。
- * 試合当日、1名欠員でも参加可能とする。(先鋒・中堅のみ)
- * 1・2回戦は、各チーム初戦に限り、全選手で競技する。
それ以降は、勝敗が決まり次第終了とする。
- * 少年、一般有級、一般有段の選手が出場可能とする。
ただし、一般(有級・有段)ルールとする。

(2) 個人組手競技について

- | | |
|--------------------|-----------|
| ① 小学生低学年女子の部(1・2年) | (各団体8名以内) |
| ② 小学生低学年男子の部(1・2年) | (各団体8名以内) |
| ③ 小学生中学年女子の部(3・4年) | (各団体8名以内) |
| ④ 小学生中学年男子の部(3・4年) | (各団体8名以内) |
| ⑤ 小学生高学年女子の部(5・6年) | (各団体8名以内) |
| ⑥ 小学生高学年男子の部(5・6年) | (各団体8名以内) |
| ⑦ 中学生女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑧ 中学生男子1年生の部 | (各団体無制限) |
| ⑨ 中学生男子2・3年生の部 | (各団体無制限) |
| ⑩ 少年女子の部(16~18歳) | (各団体無制限) |
| ⑪ 少年男子の部(16~18歳) | (各団体無制限) |
| ⑫ 一般女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑬ 一般男子有級の部 | (各団体無制限) |
| ⑭ 一般男子有段の部 | (各団体無制限) |

* 主管支部については、若干の増員があります。

(3) 安全具について

- (イ) 出場者全員、JKF剛柔会指定拳サポーターを使用する。
 - (ロ) 出場する選手全選手は、ボディプロテクターを空手衣内に着用する。
 - (ハ) 小学5年生以上の選手は、マウスピース着用する。
(小学4年生以下も着用をお勧めします。)
 - (ニ) 小学3年生以上男子は、ファールカップを着用する。
(小学生1・2年の部の着用もお勧めします。)
 - (ホ) 一般以外は、インステップガード・シンガードを着用する。
(小・中学生は、JKF指定。高校生は、高体連指定。全空連検定品の白のみ認める)
※赤・青の物は、認めません。
 - (ヘ) ソフトコンタクトレンズは、個人または保護者の責任により使用可とする。
- * 義務付けられている安全具を装着せず出場した時は反則となります。ご注意ください。

2. 形競技について

- | | | |
|---|------------------|-----------|
| ① | 小学生低学年の部(1・2年男女) | (各団体8名以内) |
| ② | 小学生中学年の部(3・4年男女) | (各団体8名以内) |
| ③ | 小学生高学年の部(5・6年男女) | (各団体8名以内) |
| ④ | 中学生女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑤ | 中学生男子の部 | (各団体無制限) |
| ⑥ | 少年男子の部(16～18歳) | (各団体無制限) |
| ⑦ | 16歳以上女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑧ | 一般男子の部 | (各団体無制限) |
| ⑨ | 男女シニアの部(40歳以上) | (各団体無制限) |

* 出場選手数が3名に満たない場合、競技を行わない。

* 主管支部については、若干の増員があります。

【競技・審判規定】

全日本空手道連盟剛柔会の審判規定及び関東地区大会申し合わせ事項による。

1. 組手競技

円形コート使用、少年部以上は2分間、小・中学生は1分30秒で3本(6ポイント)
先取りとする。優劣が決しない場合、判定により勝負を決める。

2. 形競技

- (1) 予選は指定形とし、決勝は自由形とする。(得点制)

得点制とは、「5名の審判団により得点を表示し、最高得点と最低得点を除く有効得点」
で順位を決める。

指定形は、小学生の部はゲキサイ(1・2)

中学生の部はサイファ、

少年以上はサイファ又はセイユンチンとする。

※小学1・2年については、決勝戦の際予選と同じ形を繰り返してもよい。

- (2) 予選では上位8名までが決勝進出となる。又、2コートを使用した場合は4名
までが決勝進出となる。

予選同点の場合、決定戦を行わず決勝進出とする。

- (3) 決勝戦で同点の場合(3位以内)、順位決定戦を行う。順位決定戦の形は自由
選択とするが、同点となった形を続けて演武する事はできない(小学1.2年も同様)。

【注意事項】

- (1) 全日本空手道連盟に基づいて、袖や裾の長さは踝が隠れない長さにする。

- (2) 赤青のマイ帯は、組手のみ使用可能とする。

- (3) 道場名や道場のワッペン以外の物は外してください。

また、都道府県名等の刺繍については白い布、またはテーピングで隠してください。

【大会監査・審判】

各団体からの推薦者を審判部会で厳選する。

(申込にあたっては、有資格者の方の推薦をお願い致します。)

【表彰】

1. 組手競技

団体戦：優勝・準優勝・第3位(2チーム)を表彰する。

個人戦：優勝・準優勝・第3位(2名)とする。出場者数によりベスト8まで表彰する。

2. 形競技

優勝・準優勝・第3位とする。出場者数によりベスト8まで表彰する。

【出場費等】

● 分担金

各団体

5,000円

大会委員(団体責任者及び関東地区各部長)

5,000円

道場(団体)広告料

5,000円より

● 出場費

団体戦1チーム

3,000円

個人戦1種目(小・中学生)

2,000円

- 保険料 (少年以上) 2,500円
1名につき300円(選手は当日のみスポーツ保険に一括加入する)
医療処置が発生した場合、応急処置はするが、その後の処置は
行いません。(尚、出場選手は健康保険証を持参して下さい)

【その他】

- 昼食 ご希望の方はお弁当1つ1,000円(飲み物付き)で用意致します。
参加費明細の欄に個数の記入をお願い致します。
●組合せ抽選は大会事務局で行い、ゼッケンは後程送付致します。
●染色・脱色・ピアスをしてる場合は出場出来ませんのでご注意下さい。

【申し込み】

申し込み期日 令和元年9月2日(月曜日)必着

大会事務局宛、郵送にてお申込みください
期限厳守をお願い致します。

申込先、問い合わせ

〒 270-1132
千葉県我孫子市湖北台5-11-5

大会事務局 剛立館 吉田 弘

携帯電話 : 090-5427-8528

自宅電話 : 04-7188-8461 (FAX兼用)

PCE-mail : m.y04050414@jcom.home.ne.jp

携帯mail : h-yoshida428@docomo.ne.jp

(上記アドレスに各団体のアドレスを御連絡頂ければ、
申込書の電子データを送信させていただきます。
事務作業軽減のため、電子メールでの申込みをお願い
致します)

出場費等は選手申し込みと一緒に 9月2日必着をお願い致します。

振込人は個人ではなく道場名(団体名)での振込をお願いします。

出場費・分担金・広告費振込先

三菱UFJ銀行 柏支店(店番454)

普通口座 0444348

口座名義 吉田 弘

関東地区役員各位

全日本空手道連盟剛柔会
第42回関東地区空手道選手権大会
実行委員長 井下田 実
吉田 弘

広告・協賛金のお願い

新緑の候、皆様方におかれましては益々ご隆盛の事とお慶び申し上げます。
この度、第42回全日本空手道連盟剛柔会関東地区空手道選手権大会を、
千葉県大網白里アリーナにおいて開催する運びとなりました。
大会成功を願い、千葉支部一同、鋭意努力致しておりますが、昨今の経済状況の
中、年々大会運営資金の調達が難しくなっております。
つきましては、関東地区の皆様にご理解・ご協力頂きたく、例年の関東大会
同様、道場広告を下記の要領でお願い申し上げます。

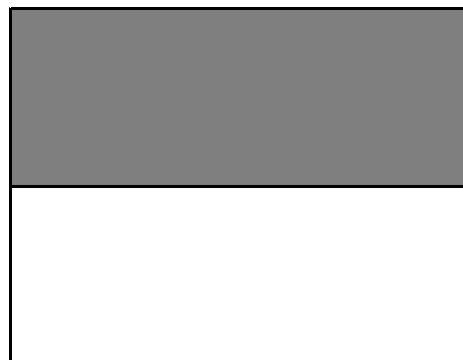
記

広告寸法 B 5



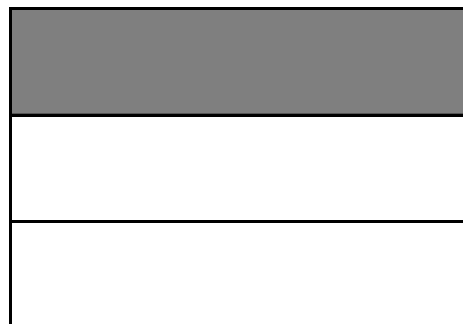
1 項

1 5, 0 0 0 円



1 / 2 項

1 0, 0 0 0 円



1 / 3 項

5, 0 0 0 円

* 協賛は御芳名のみ掲載となります。